



令和2年（2020年）7月28日（火）
横須賀市立ろう学校 幼稚部

★4月生まれの誕生日会★

第12号

7月15日（水）、3ヶ月遅れでようやく4月生まれの誕生日会を実施することができました。

毎年1回、すべての人に必ず巡ってくる誕生日ですが、いざ子どもたちにその意味を伝えるとなると、どのように伝えたらよいか考えてしまいます。生まれた日ってわかるかな？パパとママに会えた日かな？イチゴのケーキを食べる日かな？……いずれもうまく伝わるとは思えません。

幼稚部では、誕生日というものがあるよ、おめでとうの日だよ、5歳になるよ、ろうそくを立てたケーキを食べるよ、プレゼントがもらえるよ、みんなで歌を歌うよなど、誕生日というものをどのようにお祝いする

のかを伝えながら、その日はみんなが笑顔で自分のことを受け入れてくれる、楽しく幸せな気持ちになるという経験を積み重ねていくことが大切だと考えています。誕生日の本当の意味を知るのには、もう少し先でも良いでしょう。また、自分が主役でなくても、その日を共にお祝いすることで、みんなが温かい気持ちになるということも伝えていきたいと思います。



さて、今回の主役は、4月15日生まれのS君です。

司会はあさがお組のY君。先週から手話と口

話を交えながら練習をしてきましたが、きっとお家でも練習をしてくれたのでしょ。先生が手話のヒントを出すとすぐに反応し、ことばもしっかりと出てきました。たんぽぽ組はその姿を見て、かっこいいな、自分もできるようになりたいなと思っているはず。Y君もそのようにして大きくなってきました。

はじめのことば、おわりのことばを務めるのは、たんぽぽ組のNさんです。練習時間は十分に取れませんでした。先生の手話を真似ながら、大きな声でしっかりと話すことができました。礼も立派です。

主役の S 君が冠をかぶって入場すると、みんなで大きな拍手。「おめでとう！おめでとう！」と祝福され、ちょっとはにかみながら嬉しそうな表情を浮かべていました。先生やお友達からのプレゼントは、制作の時間にみんなで描いた絵です。ハートやケーキ、プリンと、それぞれ好きな絵を描いて贈りました。担任の野田先生は等身大の S 君を描いてくれました。107cm？ずいぶん大きくなりました。きっと、ごはんをしっかり食べるようになったからですね。

写真撮影の後はみんなでゲームです。あ、大変！吉川先生がせっかく準備したプレゼントの写真がない！困るよー！ない！ない！みんなで探してー！！！！

ということで、写真探しが今回のゲームです。机の下、ごみ箱の下、ロッカーの中や本棚。ありとあらゆる場所を探します。さすが子どもたち！ここはわからないだろうと隠した写真も、「あったー！」という声とともに次々と発見されてしまいます。さあ、みんなで見つけたパーツを組み合わせると... やったー！ようやく S 君の写真が復活しました。ゲームとはいえ、写真を切り刻んでしまってごめんなさい。

レクが終わると、楽しい会も終わりです。1人1人今日の感想を言いました。うまく自分の気持ちを言えるようになるまでは「気持ちカード」を使って表現します。たんぽぽ組は自分の気持ちを選んで伝えました。あさがお組は、ただ「うれしい」だけではなく、どうしてその気持ちになったのか、その理由も答えていました。さすがですね。楽しい誕生会、次は11月です。



★保護者学習会ありがとうございました★

7月15日(水)、保護者学習会を開催しました。お忙しい中ご参加くださりありがとうございました。テーマは「就学に向けて」。就学先を決める時期は、意外に早くやってきます。幼2のうちにある程度具体的な方向性を決めていく必要があるでしょう。そのためには少しずつ情報を集め、整理しながら最終的な判断に備える必要があります。まだ入学したばかりの幼1の保護者に参加をお願いしたのは、就学を考えるための観点を早くから持って頂くことで、じっくりとこの課題に取り組んでいただくことができると考えたからです。

内容はいかがでしたか？具体的な手続き等の話というよりは、就学に向けた考え方の概要をお伝えしました。どの就学先に行っても、楽しいことだけではなく、つまづくこと、つらいことがあるかもしれません。その時、やっぱり別の就学先にすれば良かったと思うのは辛いものです。でも、様々な情報をもとに家族で最良の判断をしたのだからという思いがあれば、多少のことで動揺することはないでしょう。ご家族が自信を持って判断ができるよう、幼稚部教員も全力でサポートをさせていただきます。日々の小さな様子もお伝えしながら、保護者の皆様と共に考えていきますので、小さなことでもぜひご相談ください